



# 文化

たかがいぬを感じられ  
る場です。建設費の半分を  
国の予算で、残りの半分を民間  
の賛同者の寄付金で賄い  
たいと思っています。

人と水については、病  
んでいる湖沼の水を、ハイ  
テク技術で再生するところを

話し合っ場にした、と思  
っています。土地は沼澤湖、  
中海という閉鎖水域を抱え  
ています。例え、水を  
水処理技術のメッカとし、  
処理水を利用して世界のチ  
ューリップを栽培するなど  
すれば、環境と観光産業の  
融合が図れます。実現すれ  
ば世界の人も足を運ぶ地域  
になるでしょう。私たちが  
先人が築いた観光資源や景  
観の上に、やもすればお  
祭りをかかっています。私  
たちの時代に、新しい観光  
資源を作ることでも必要で

地域の中に配置するので  
は、いづれか、日本  
の食糧自給率が四〇％を切  
っている中で、食糧の輸入  
先である中国も、将来の食  
糧事情は決して明るいもの  
ではあありません。かつて日  
本では、その土地で取れた  
ものをその土地で食す、エ  
ネルギーを循環させていま  
世紀を切り拓くのが情

「第一回神在月縁むすび  
世界大会」(主催・世界八  
百万委員会、千家尊祐委員  
長は30日午前9時半から、  
松江市西川津町のへびき  
メッセを主会場に開催。問  
い合わせは大会事務局(電  
話0852-2333・491  
6)。

「人と食」「人と街」がそ  
うです。いずれも調和のと  
れた自然環境、社会を築く  
上で欠かせない要素です。  
人々については、世界  
の競争と共生がやはり議論  
の中心となるでしょう。心  
と手を取りあうことはま  
なむべきですが、具体的な  
ことについては、大  
会を通して新たな価値観を生  
み出す場を、日本の心のふ  
るむるに言われる出雲の地

# 縁むすび世界大会

〈小松 昭夫〉



## 日本の心のふるさと出雲で

## 新たな価値観構築を

話し合っ場にした、と思  
っています。土地は沼澤湖、  
中海という閉鎖水域を抱え  
ています。例え、水を  
水処理技術のメッカとし、  
処理水を利用して世界のチ  
ューリップを栽培するなど  
すれば、環境と観光産業の  
融合が図れます。実現すれ  
ば世界の人も足を運ぶ地域  
になるでしょう。私たちが  
先人が築いた観光資源や景  
観の上に、やもすればお  
祭りをかかっています。私  
たちの時代に、新しい観光  
資源を作ることでも必要で

新しい品種の苗の即売会も  
あります。参加者はそれ  
らを情報収集の場として、  
楽しみに祭りに出掛けてい  
ました。新たな価値観創造  
の場を中心に、衛星的に世  
界の人に歓迎される施設を

「人と食」「人と街」がそ  
うです。いずれも調和のと  
れた自然環境、社会を築く  
上で欠かせない要素です。  
人々については、世界  
の競争と共生がやはり議論  
の中心となるでしょう。心  
と手を取りあうことはま  
なむべきですが、具体的な  
ことについては、大  
会を通して新たな価値観を生  
み出す場を、日本の心のふ  
るむるに言われる出雲の地

「人と食」「人と街」がそ  
うです。いずれも調和のと  
れた自然環境、社会を築く  
上で欠かせない要素です。  
人々については、世界  
の競争と共生がやはり議論  
の中心となるでしょう。心  
と手を取りあうことはま  
なむべきですが、具体的な  
ことについては、大  
会を通して新たな価値観を生  
み出す場を、日本の心のふ  
るむるに言われる出雲の地

話し合っ場にした、と思  
っています。土地は沼澤湖、  
中海という閉鎖水域を抱え  
ています。例え、水を  
水処理技術のメッカとし、  
処理水を利用して世界のチ  
ューリップを栽培するなど  
すれば、環境と観光産業の  
融合が図れます。実現すれ  
ば世界の人も足を運ぶ地域  
になるでしょう。私たちが  
先人が築いた観光資源や景  
観の上に、やもすればお  
祭りをかかっています。私  
たちの時代に、新しい観光  
資源を作ることでも必要で

話し合っ場にした、と思  
っています。土地は沼澤湖、  
中海という閉鎖水域を抱え  
ています。例え、水を  
水処理技術のメッカとし、  
処理水を利用して世界のチ  
ューリップを栽培するなど  
すれば、環境と観光産業の  
融合が図れます。実現すれ  
ば世界の人も足を運ぶ地域  
になるでしょう。私たちが  
先人が築いた観光資源や景  
観の上に、やもすればお  
祭りをかかっています。私  
たちの時代に、新しい観光  
資源を作ることでも必要で

話し合っ場にした、と思  
っています。土地は沼澤湖、  
中海という閉鎖水域を抱え  
ています。例え、水を  
水処理技術のメッカとし、  
処理水を利用して世界のチ  
ューリップを栽培するなど  
すれば、環境と観光産業の  
融合が図れます。実現すれ  
ば世界の人も足を運ぶ地域  
になるでしょう。私たちが  
先人が築いた観光資源や景  
観の上に、やもすればお  
祭りをかかっています。私  
たちの時代に、新しい観光  
資源を作ることでも必要で